

O & K VOICE

株式会社オーアンドケー社内報Vol.91

2022年1月号



撮影者: 倉知
撮影場所: 愛岐トンネル群

感染防止対策セミナー講習会～営業部長 弓削～



今年もあと数日で終了ですね。

しかし、コロナ感染者が、随分と少なくなってきましたが油断は禁物です。

先日EICコンサルティング(株)代表の藤岡様を招き、医療現場で実施している感染防止対策・予防など清掃業務に繋がる講演をして頂きました。

藤岡先生は、現在28病院の医療従事者と清掃従事者に対して病院内の環境管理や業務改善について指導・支援を実施しています。

病院での予防策として重要視していることの一つは手指衛生です。

手をこまめに洗いアルコールによる手指消毒を実施する。

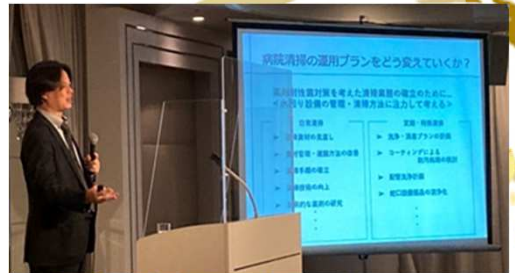
又、防護具(マスク・手袋・防護服)などを活用することが欠かせないようです。

さらに、日々の日常清掃、消毒や定期清掃を行うことで院内環境を保持することでの低下に繋がると話していました。



我々の関与する定期清掃については、作業員の行動・態度を非常に気にしていると話されていました。具体的に言うと、業者・作業員の(身だしなみ)や持ち込んでくる(作業用機械)消毒状況(清潔感)などを気にかけているようです。

人命を考えている病院の視点は本当に高いです。



①自己防衛(消毒)

②室内環境状況の保持(日常・定期清掃)

③外部からの持ち込みの予防・対策が、「**安心・安全・清潔**」のキーワードの様です。

病院では様々な問題が指摘され講演の後半には、問題になりつつある「薬剤耐性菌」のお話もされました。病院内の器具除染、消毒を潜り抜けて生存する病原菌もあるようで、抗菌薬が効かないのが問題になっていると聞き、病院内では様々なリスク管理をしても終わりが無い事を知らされました。



我々も清掃業務を行っている以上 襟を正して、自らの行動・態度を見つめなおし

「**安心・安全・清潔**」な作業に努めたいものだと思います。

おうち時間の楽しみ方～管理本部 伊藤～



現在、育児休業中で久しぶりのVOICE登場となります。管理本部の伊藤です。

みなさんいかがお過ごしでしょうか。私は、育児やコロナの緊急事態宣言などで外出する機会が減り、家で過ごす時間がとても増えました。

そんな中でも、楽しい事を取り入れおうち時間を充実させるよう心掛けています。

そのうちの 하나가、お菓子作りです！4歳の子どもと一緒に楽しめ、ホールケーキは購入するよりお得に作ることができるなど、メリットがいっぱいです。

また、「難しそう...」と言われることもよくありますが、現在は材料の軽量をせず簡単に作れるミックス粉などたくさん販売されているので、育児に追われている私でも手軽にお菓子作りができています。



(个過去に作ったお菓子)



このミックス粉はスーパーで手軽に購入でき、とても簡単に鬼まんじゅうを作ることができます。秋に収穫されたさつまいもは今頃に甘みが増しておいしくなるので、ご家族が集まる年末年始やお正月料理に飽きた頃...みなさんもお菓子作りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

小さなお孫さんが

いらっしゃる方は、一緒に混ぜたりするととても喜ぶますよ。



社長の独り言～箸について考える～



「箸」とは、物を挟んで掴む2本の細い棒、別名「お手元」とも言い、食事や調理に使用します。

弥生時代末に中国から伝わり、当時は、祭器として使われ奈良時代から、現在使われている2本箸が用いられたと考えられています。材質は、木製(杉・柳・ヒノキ・松・桑・ナンテンなど)、竹製、金属製(金・銀・銅・鉄・ステンレス・アルミニウム)、プラスチック製、象牙製などが有り形や長さも様々です。

箸は、二本一組で「一膳(いちぜん)」と数え英語では、chopsticks(チョップスティックス)。

世界の人口の約3割が箸文化といわれています。そんな中、奈良時代から約1300年、美しく、正しく箸を使うことが日本の文化となっています。嫌い箸とは、マナー違反とされている箸の使い方のことです。

同席している人と美味しく楽しい食事出来るよう頭の片隅に入れておくことが必要かもしれません。

改めて調べることで知りえることが多くありました。(反省)

「嫌い箸」(タブー)の一部

寄せ箸 : 器の中に箸をかけて自分の方に寄せる

重ね箸 : 一つの料理ばかり続けて食べる

ねぶり箸 : 箸先をなめたり口にくわえたりする

移り箸 : 箸をつけたのに別の料理に移る

刺し箸 : 食べ物に箸を突き刺す

もぎ箸 : 箸についた汚れを口でもぎ取る

振り上げ箸 : 箸で物や人を指したり振り上げたりする

渡し箸 : 茶碗やお椀などに箸を乗せること、「もういりません」という意味に

涙箸 : 料理の汁をぽたぽた落としたりしながら食べる

せせり箸 : 箸をようじ代わりに使う

立て箸 : ご飯に箸を立てる

押し込み箸 : 口に入れたものを更に箸で押し込む

迷い箸 : 箸を皿から皿へと迷わす

探り箸 : 料理を箸で探る

拾い箸(箸渡し) : 箸から箸へと料理を渡す

かき込み箸 : 器に直接口をつけて箸でかき込んで食べる

そら箸 : 箸で取ったものを食べずに元に戻すこと

たたき箸 : ご飯を頼むときに茶碗をたたいて頼む

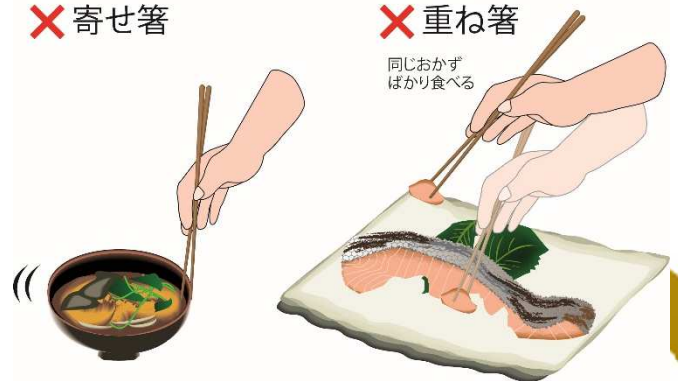
持ち箸 : 箸を持ったまま同じ手で食器を持つこと

「嫌い箸」(タブー)の一例

✕ 寄せ箸

✕ 重ね箸

同じおかず
ばかり食べる



【音】 チョ

【訓】 はし

箸

「箸」という漢字書けますか？
漢字検定2級で出題される漢字です。

メッセナゴヤ2021～専務 小宅～



みなさん、日々の業務お疲れ様です。

みなさんのおかげで当社の現場は常にキレイに保たれています。いつもありがとうございます。

年末年始でいろいろとお忙しいとは思いますが、今月もVOICEにお付き合いください。

今回は11月10日(水)から13日(土)に港区のポートメッセで開催された、中部地区最大規模の異業種交流会「メッセナゴヤ2021」に『カビ除去施工』と『レンタルポリッシャー』の2つを出展しましたので、その異業種交流会について報告します。

『カビ除去施工』というのはまさしく、専用の薬剤を使用してカビを除去する施工のことですが、キッチンハイターやカビキラーなど市販されている洗剤とはまったく違うものを使います。

キッチンハイターやカビキラーというのは、カビの菌糸・孢子までは除菌できますが残念ながら菌核までは除菌できません。菌核が残ってしまうとカビはまた増殖を始めてしまいます。

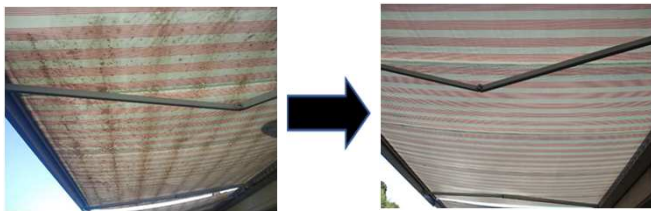
我々プロが使用する薬剤は菌核まで除菌できますので、新しいカビの孢子が付着するまではカビの増殖を防ぐことができます。もう一つすごいのは、この洗剤は食品添加物指定剤に認定されていて、野菜の洗浄やおしぼりの除菌にも利用されているくらい安全なものなんです。

天井ジブトーン剤に付着したカビ除去のデモンストレーションをブースでお客様に見てもらったり、またブースの壁に貼ったオーアンドケーが実際に施工したカビ除去施工のビフォーアフター写真を見てもらい、たくさんの人に「すごいね」「こんなにキレイになるんだね」と言っていただくことができました。

●テント生地のカビ除去

BEFORE

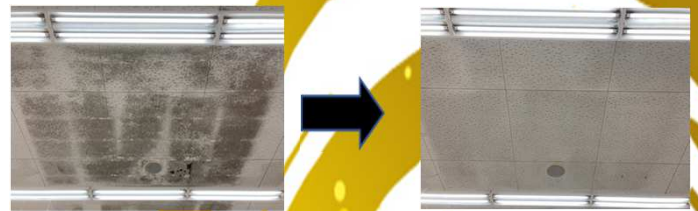
AFTER



●天井ジブトーンのカビ除去

BEFORE

AFTER



もう一つ、『レンタルポリッシャー』という出展もしました。我々清掃業者が使用するポリッシャーを一般の方々に格安でレンタルするというサービスです。「清掃業者さんにお仕事を依頼すると結構お金がかっちゃうよね。ポリッシャーさえあったら自分たちで掃除できるんじゃない?」というお客様が結構いらっしゃいます。そこで数年前にこのサービスを始め、今ではすぐりピーターの多いメニューになってきました。実際にレンタルするポリッシャーをブースに2台置いて、興味のあるお客様にこのサービスの概要を口頭で説明するだけでなく、ポリッシャーをオーアンドケーのブースの中で動かす練習をしてもらいました。皆さん初めての経験なので、最初はあっち行ったりこっち行ったりでポリッシャーに振り回されますが、ちょっとしたコツを教えるだけで見違えるように上手に操れるようになります。そうすると楽しくなってきますし、たぶんそれがこのサービスのリピーターが多い理由なのだと思います。



ポリッシャー

出展ブースの様子

昨年のメッセナゴヤは、コロナ禍のためにWEB上のオンライン開催のみでした。形のある商品の紹介であれば、写真や動画を駆使して製品紹介もできるのですが、我々の提供するサービスは実際に目で見たり、手で触ったりして確認していただくのが一番理解してもらえます。来場者数に関しては一昨年のような数値には程遠い感じでしたが、それでも多くの方にブースに来場していただくことができ、その方たちとたくさん話をすることができて、とても有意義な4日間でした。この異業種交流会は一般の方も多く来場されます。みなさんも来年のメッセナゴヤに是非遊びに来てください。



新しい仲間が増えました ～営業部 安藤～

はじめまして！11月11日に入社しました安藤千賀子です。
色々な現場を回りながら日々勉強しております。



現在、高校生と大学生の娘を持つ2児の母です。
子供達の手が離れるようになってから本格的に社会経験を積んできました。

前職は全く業種の違う製造業でした。もくもくと作業をすることは嫌いではありませんでしたが、仕事をしていく中でもっと人との関わりを持ちながら目に見える形でやりがいを見出せたらいいなと思い当社とのご縁を頂き未経験ではありましたが子供たちの頑張る姿にも励まされ挑戦してみようという気持ちで入社をしました。



趣味は友人の影響で始めたカメラです。

カメラの機能を使いこなせるようになるにはまだ少し時間が必要ですが、撮影の為に季節に合った場所を探したり、花の事を調べたり、写真一枚撮るといっても構図や光のかけんなどなど、奥深さを感じています。

私は生まれも育ちも愛知ですが母が沖縄出身なので、愛知と沖縄のハーフとゆうことで沖縄はとても身近な存在です。沖縄の音楽や人や文化、そして食べ物も泡盛も大好きです！我が家では沖縄料理が食卓に並んだり、優しい三線の音色が流れたり愛知で沖縄の風を吹かせています。



サーターアーンダーギー



泡盛



シーサー



タコライス

最後に、初めての仕事に頭がいっぱいになっていますが早くお仕事を覚えて頑張っていきたいと思います！そしていろんな現場のパートさんの顔とお名前を覚えてお話ができたかなと思います！